

浜岡原子力発電所4号機 点検停止中の非常用ディーゼル発電機からの 潤滑油漏えいに関する届出の提出

2026年6月10日

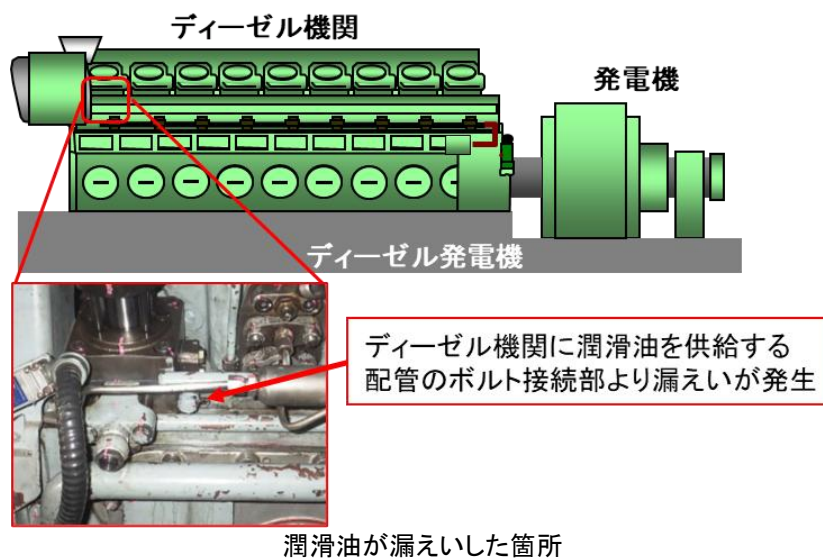
2026年6月7日22時35分頃、4号機 原子炉建屋1階(放射線管理区域外)の高圧炉心スプレイ用非常用ディーゼル発電機から潤滑油が滴下し、油受け内に漏えいしていることを当社社員が確認しました。漏えいした潤滑油の総量は約80ミリリットルでした。

事象確認後、潤滑油を循環させるポンプを停止させ、漏えいは停止しています。

この事象について翌6月8日に消防署へ情報提供をしたところ、御前崎市の規則に基づく届出(注1)の対象に該当すると消防署により判断されたことから、本日届出書を提出したためお知らせします。

今後、原因を調査し、適切に対応してまいります。

なお、本事象は外部への放射性物質の放出に関わる事象ではありません。また、当該のディーゼル発電機本体は事象発生時、点検停止中であり、非常用電源は他のディーゼル発電機にて確保されております。



注1 御前崎市危険物の規制に関する規則 第11条(災害発生の届出)に基づく危険物製造所等災害発生届出書のこと

以上